

セキュリティソフトにおけるデキスパートの除外設定

[ウイルスバスター クラウドの場合]

※この資料は 2013/12/05 時点での最新バージョンのウイルスバスター クラウドの画面を元に作成しております。

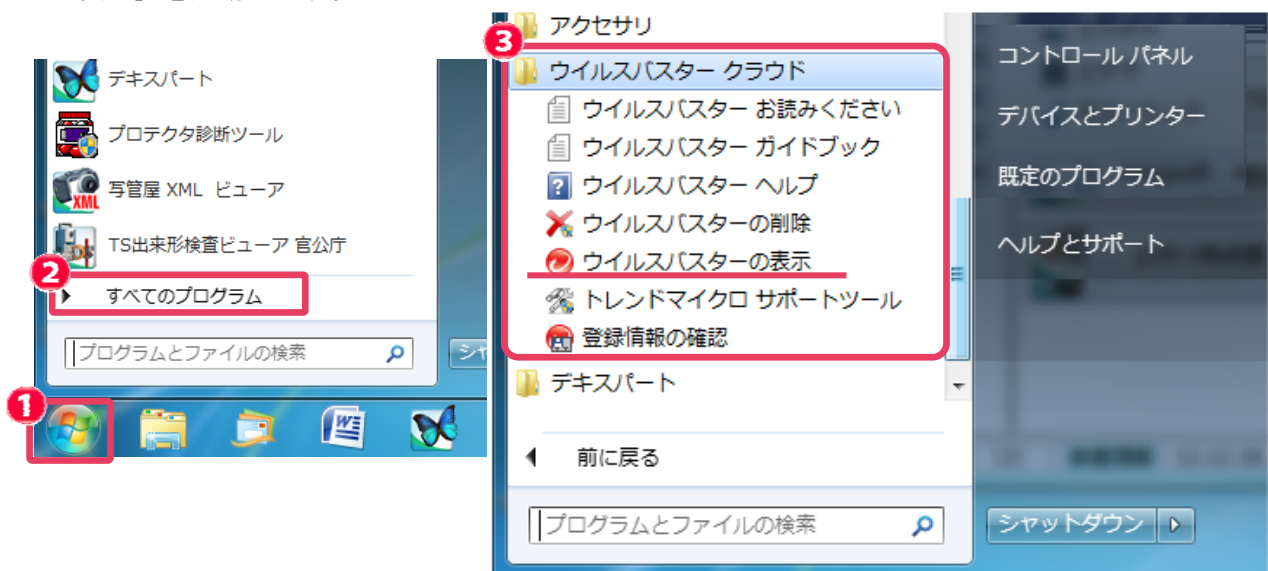
バージョンが異なる場合は、レイアウトやボタンの配置、操作方法が異なる可能性があります。

参考資料として捉えていただき、詳細な手順が不明な場合は、各セキュリティソフトメーカーへお問い合わせください。

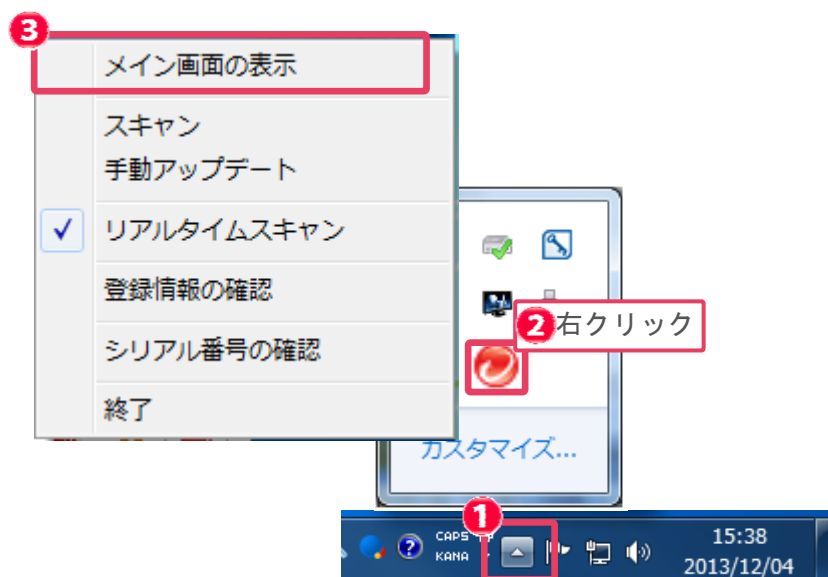
※本文で登場するシステム名、製品名は、一般の各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

<トラブル対処> 「ウイルスバスター クラウド」の除外設定について

1. スタートメニューから「すべてのプログラム」→ [ウイルスバスター クラウド] - [ウイルスバスターの表示] を起動します。



補足：デスクトップ画面右下のタスクトレイのアイコンー右クリックからも起動できます。



2. ウイルスバスターのメイン画面が表示されます。

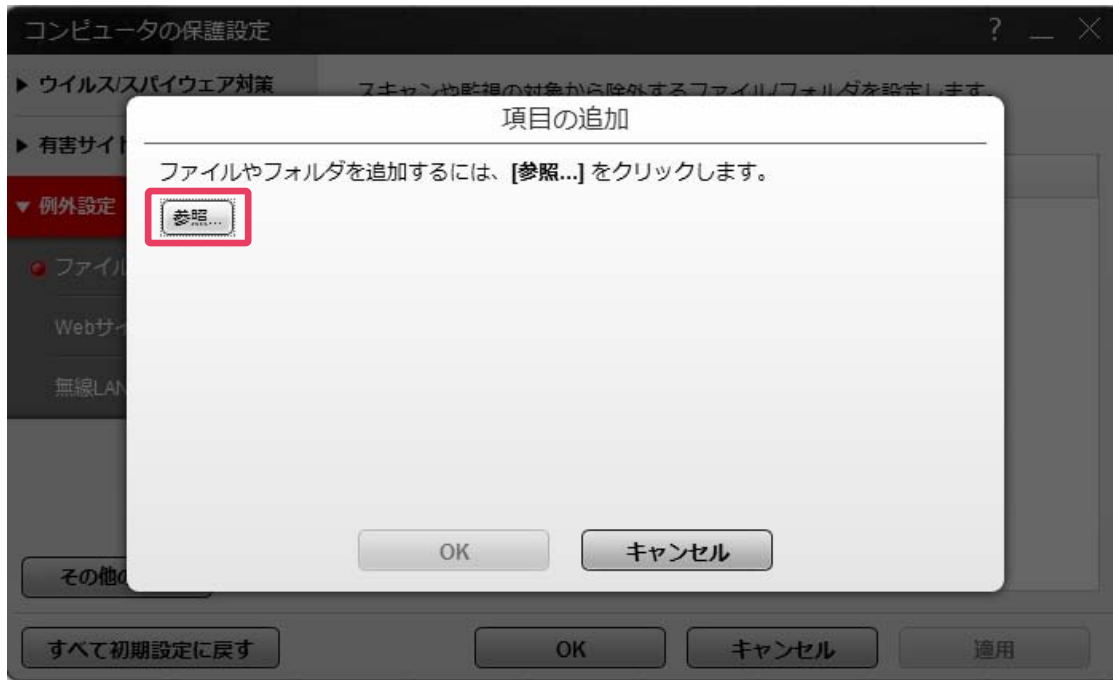
[設定 (歯車のマーク)] をクリックします。



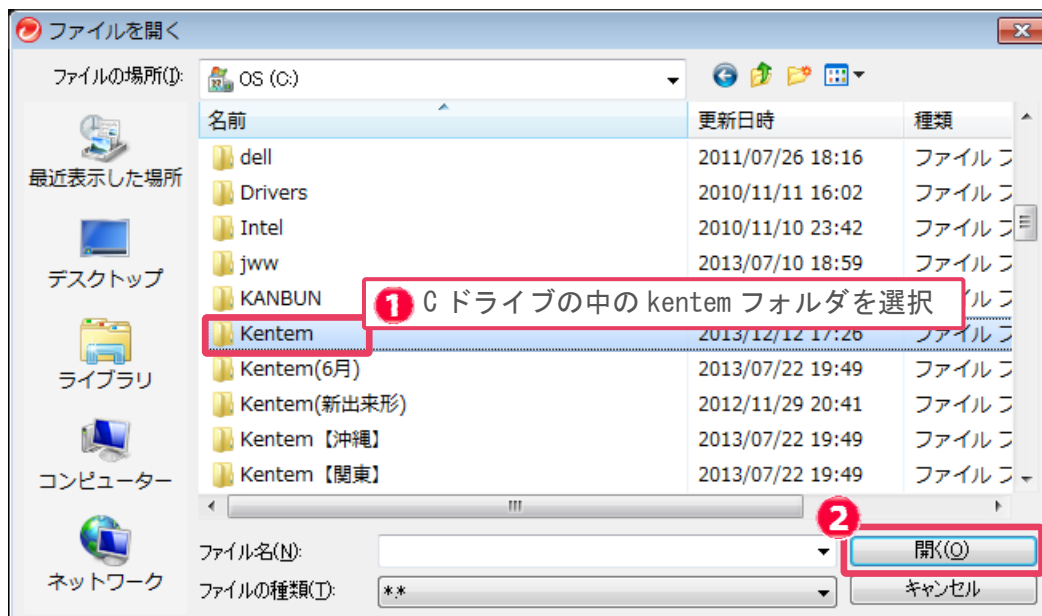
3. [例外設定] → [追加] をクリックします。



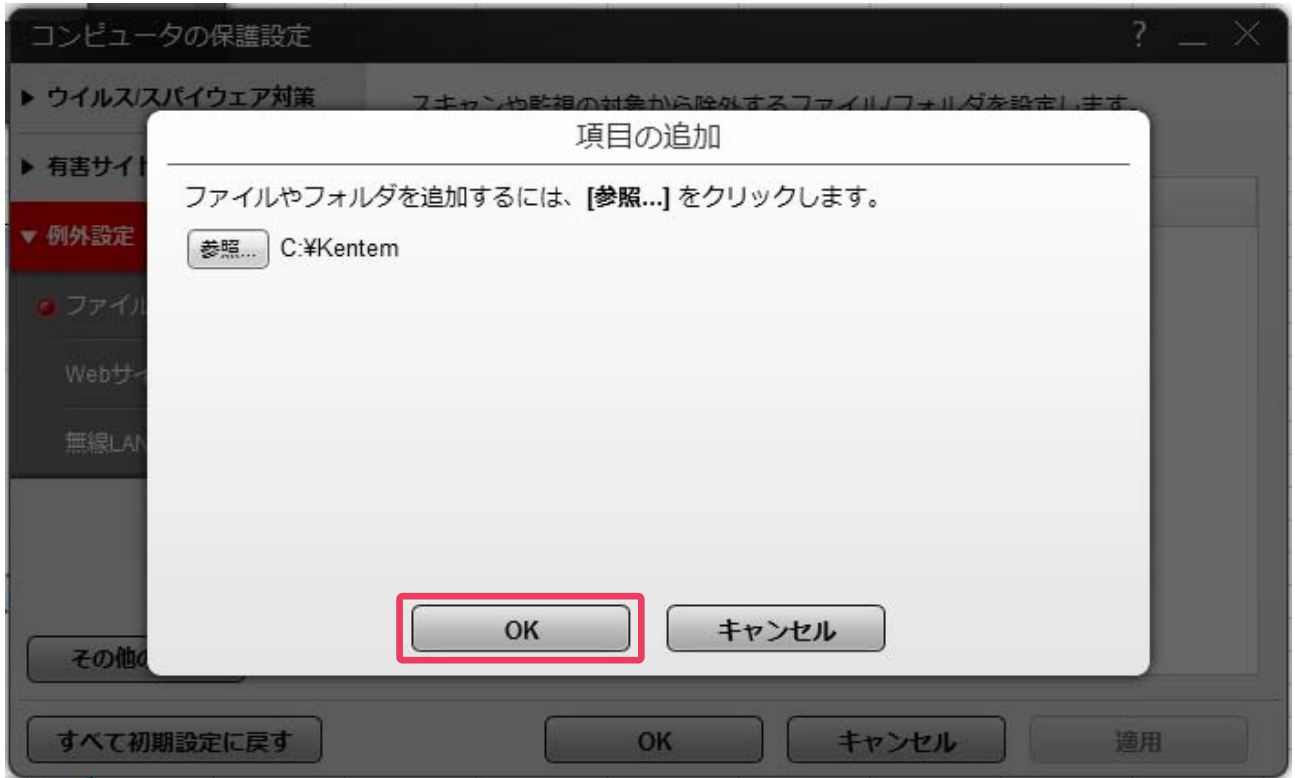
4. [参照] をクリックします。



5. デキスパートのインストールフォルダ（初期値は C:\%kentem%フォルダ）を選択し、[開く] をクリックします。



6. [OK] をクリックします。



7. [適用] をクリック後、[OK] をクリックします。



8. 以上でウイルスバスターにおける除外設定は完了です。